

B - 1 次の記述は、各種の電気現象等について述べたものである。このうち正しいものを1、誤っているものを2として解答せよ。

- | ア 磁性体に力を加えると、ひずみによってその磁化の強さが変化し、逆に磁性体の磁化の強さが変化すると、ひずみが現れる。この現象を総称して磁気ひずみ現象という。○
- | イ 2種の金属の温度を一定に保ち、接合部を通して電流を流すと、接合部でジュール熱以外の熱の発生又は吸収が起こる。この現象をゼーベック効果という。ヘルツエ~~ヘルツエ~~×
- | ウ 電流の流れている半導体に、電流と直角に磁界を加えると、両者に直角の方向に起電力が現れる。この現象をトムソン効果という。×
- | エ 結晶体に圧力や張力を加えると、結晶体の両面に正負の電荷が現れる。この現象を圧電効果という。○
- | オ 高周波電流が導線を流れる場合、表面近くに密集して流れる。この現象を表皮効果という。○

ゼーベック効果  
トムソン効果

2種の金属を環状にして温度差をとれると起電力を生じる  
温度勾配のため金属棒に電流を流すと発熱吸熱が足りない

(HZ304-6)